

ECOいい暮らし! 省エネ大辞典

お家のお湯担当：電気ポット

子供の頃は、ヤカンでお湯が沸騰する時の「ピー」という音が待ち遠しいものでしたが、今ではボタン一つでお湯がでる便利なものがありますね。

今日は、電気ポットについてのお話です。



その保温状態、本当に必要?

電気ポットは一度沸騰させたお湯をいつまでも保温状態にしておけるので、いつでもお湯が使える便利です。また、沸騰させるまでの時間も長くはかかりません。

便利な電気ポットですが、外出する時や、お湯を使用する予定の無い時まで保温していませんか?

省エネ行動と省エネ効果

～長時間使用しないときはプラグを抜く～

使用していない時間にプラグを抜いて電源をOFF。

1年間で電気【107.45kwh】の省エネになります。

金額にして、1年間で約2360円の節約!!

☆原油換算【27.08L】 ☆co2削減量【37.7kg】

6時間保温した場合と、保温しないで再沸騰させた場合の比較

★省エネタイプにご注目!

マイコン型電気ポットの年間消費電力は、冷蔵庫の年間消費電力より大きいというデータもあります。そこで、最近は、「電気でお湯を沸かして魔法瓶で保温」といった保温電力量を従来の約5分の1に節約した物もあるんです!

お家の電気ポットを見直してみませんか?

賢い家づくり&資金計画セミナー

家はもうひとつの貯金箱となる、暮らしにゆとりある家づくり方法

本気で賢い家づくりをお考えの方に!

【限定10組様】【費用：無料】

2月5日 ⑨ **PM1:30 ▶ PM3:00**
会場:アイーナ6階602会議室

一人でも多くの方に成功する家づくりをして欲しいと思い、他では絶対に明かさないう家づくりの裏側をお教えするセミナーです。

★こんな人は必見です

- 「家作りを」何からはじめてよいかわからない方
- 情報が溢れ、何を信じてよいかわからない方
- 納得する家作りのために、判断材料が欲しい方

★このセミナーのプログラムは

1. 家づくりで成功する人、失敗する人、その違いは...
2. 業界の裏側を知る事で、情報に振り回されない家づくり
3. 大手と同じ家(それ以上)が500万円安くできるとしたら

真剣なセミナーですので、10組のご家族様限定となります。
また、このセミナーでは、売り込みは一切致しません。

お申し込みは簡単!!
下記連絡先まで↓

電話 **019-601-6010**
お申込みは、2/4まで

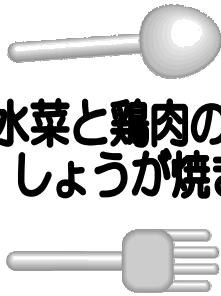
2012 NEWS LETTER



〒028-3603 岩手県紫波郡矢巾町西徳田5-201-2
電話 019-601-6010 FAX 019-697-2530
URL <http://www.mizusei.com>



水菜と鶏肉のしょうが焼き



■材料(2人分)

鶏むね肉小さめ1枚 水菜1袋(5~6把)
 ●片栗粉 ●しょうゆ ●酒 ●みりん 各大さじ1杯
 しょうが(すりおろし) 小さじ1~2杯
 白いりごま 大さじ1 ごま油 大さじ1

01

鶏肉をそぎ切りにし、塩・胡椒をふり片栗粉をまぶす。同時に調味料をすべて混ぜておく。

02

水菜は洗って水気を切り、5cmぐらいに切る。

03

フライパンにごま油を熱し、1の鶏肉を入れる。

04

鶏肉に火が通ったら水菜を入れ、しんなりしたら●の調味料を入れ軽く火を通す。

05

最後に白いりごまを混ぜ、お皿に盛ったらできあがり！

生姜をつかうことで、水菜と鶏肉の美味しさが際立ちます。



今月の住宅ローン相談事例

申込人：35歳 自営業 開業4年 所得金額650万円
 店舗併用住宅の場合のフラット35とは？

	(資金使済)	(資金使済)
土地	1,500万円	自己資金 150万円
建物	2,500万円	借入金額 3,500万円
総費用	4,000万円	
合計	3,650万円	合計 3,650万円

今回は、店舗併用住宅建築の際のフラット35の注意事項のご紹介です。店舗併用の場合は、住宅部分に対して融資がされることがポイントとなり以下の一定の条件を満たすことが必要となります。

- ①住宅部分の床面積が全体の1/2以上であること。
- ②店舗・事務所は申込本人が生計を営むために自己所有すること。(賃貸は除く)
- ③「住宅部分」と「店舗や事務所部分」を建具などで区分していること。
- ④「住宅部分」と「店舗や事務所部分」を一つの建物として登記できること。

上記の条件等から店舗併用住宅の場合は、店舗部分はフラット35で融資はできない為、残りの店舗部分の建築費用は自己資金で用意するか、他の金融機関から借りることになります。民間の自営業者に対する通常の審査では、過去3年間にマイナス決算がないことがひとつの基準となります。自営業の場合は、税金対策などで利益をなるべく計上しないという傾向にあるようですが、それは融資の面では不利になりますので、正確な会計が必要です。今回は店舗部分(全体の1/2)の1,750万円については、地元の信用金庫(2番抵当)で融資が可能となり、着工の運びとなりました。又、店舗併用住宅建築の加入する火災保険料金は、一般の専用住宅火災保険より割高になりますので、諸費用に不足が出ないように早い段階で見積りをしましょう。

※実際の相談事例を元に、属性を若干変更して事例設定させて頂いております。



家を建てる現場からゴミは、産業廃棄物となります。もちろん一般ゴミと一緒に処理することは許されません。一件の家を完成させるまでに、工事に出る産業廃棄物は決して少なくなく、木材・石膏・鉄類・ダンボールなど、その種類もさまざまな物になります。これらを運搬・処理できるのは、専用の許可をとっている業者さんだけです。

処理の方法は、地方自治体等によって異なりますが、細かい分別作業が必要となります。現場では、スペースの問題などもあり、どうしても難しい分別作業も回収屋さんが行ってくれています。直接家に手を施しカタチを残す作業はありませんが、現場にゴミが溜まらず、他の職人さん達が気持ちよく作業できるのも、ゴミ回収屋さんがいるからなのです。

間取りづくりのPoint



~天井窓の活用~

一般的には南面が日当たりが良いとされ、リビングを南面に設置することが主流となっています。その反面、反対側の部屋はどうしても日当たりが悪くなるなど、太陽の光があたる部屋は、どうしても限られてきます。しかし、立地条件等で日の光が確保できなかったり、廊下や他の部屋にも日の光が欲しいという方もいます。そんな時は、屋根が遮る光を利用できる天井窓がオススメです。生活の状況を十分考慮して設置しましょう!

